



那覇市独自の物価対策を 求め市長に緊急申し入れ



知念市長に申し入れ書を手渡すフルゲン氏と左から我如古イチロー、西中間ヒサエ、マエダひろ、ワク川朝渉、上原やすおの各市議員

日本共産党那覇市議団

物価高 お米券配布等を求める

党那覇市議団は、1日、市役所内で知念覚市長に面会し、物価高から市民の命と暮らしや営業を守るために補正予算を迅速に編成した上で、お米券などの配布を行うよう申し入れました。国に対しても、物価対策のための交付金の増額をはじめ強力な対策を要望するよう迫りました。

党那覇市議団は、小学校や保育所などの給食費完全無償化をはじめ、●全世帯と子ども食堂へのお米券の配布、●困窮世帯への水道料金の減免、電気、ガス、ガソリン代補助、●国保税1世帯1万円減税、●低所得者への家賃補助など緊急対策を実施するよう求める要望書を提出しました。

フルゲン茂治市議団長は、北海道が子育て世帯に「お米・牛乳券」を3年連続で配布していると指摘。4月から市が小中学校給食費の半額補助を行うため、国の物価対策交付金をほぼあてているとして、「基金などため込み金の活用を含め、あらゆる知恵を出して対策を進めてほしい」と述べました。知念市長は「切実な提言と受け止める」と述べました。

緊急対策として

- 全世帯と子ども食堂にお米券の配布
- 困窮家庭へ水道料金の減免、電気、ガス、ガソリン代補助
- 国保税1世帯1万円減税
- 低所得者への家賃補助

北海道の物価対策

北海道は、物価高騰の中、3年連続で子育て世帯向けに米と牛乳の商品券などを配る事業を開始します。支給の対象となるのは、18歳以下の子どもがいる39万世帯で、1世帯あたり5000円相当の米と牛乳を購入できる商品券か電子クーポン、または5.5キロ分の北海道産米のいずれかを受け取ることができます。

コメ&牛乳券5000円分 子育て世帯に3年連続で配布

